



経営者インタビュー

株式会社星和

金子博昭

代表取締役社長

KANEKO HIROAKI

「人の力を最大限に活かす」

「ミカド」のブランドで愛知県内で6店舗、東京都内で2店舗、計8店舗のホールを経営する株式会社星和(本社・愛知県一宮市)。2023年11月に代表取締役社長に就任した金子博昭社長は、38歳ながら15年にわたってホール経営に関わってきた経験を持つ。金子社長がこだわるのは人への思いと地域への思いだ。

株式会社星和(以下、星和)の創業は1989(平成元)年12月。金子社長の父、金子永泰氏(現・会長)が設立した。当初はレンタルビデオショップの経営からスタート。その後、1994年に1号店となる『ミカド一宮本店』をオープンした。

金子社長が大手パチンコホール企業勤務を経て入社したのは2009年。入社してまず手掛けたのが星和の考え方の土台となる星和イズムの構築だった。

「プロジェクトチームを作って、役職者や一般社員までチームに入ってもらい、意見を出し合って作り上げました」同時に、入社した社員・アルバイトの新人研修も始めた。

「会社の考えに共感して働いてもらうために、その研修も私がやりました。社内の仕組みづくりから人事、営業まで、すべてに関わっていました」入社して2年ほどで、自分が思うような組織ができていった。

上位職ほど休暇数が多くなる

人を大切にする。そのためには制度も柔軟に変える。「星和宣言」の中には「幸せ」の定義をこう書いている。

「星和では愉しく働いて家に帰ることを幸せだと考えます。星和で働くすべてのスタッフは幸せでないといけま

せん」

この星和宣言を具現化しているのが、同社の人事制度だ。年次有給休暇も含め、社員とマネージャーは「7連休もしくは4連休と3連休」を取得し年間101日、副店長は「7連休と4連休」を取得し年間103日、店長は「7連休を年に2回」取得し105日、エリア長は通常の休日プラス「12日以上の日」を取得し最低109日に設定している。

「上位職になればなるほど休日が多くなるような仕組みにしています。上位職者は部下から憧れられる存在になつてほしいので、プライベートも充実できる環境にするように促しています。仕事を頑張るためには、周りの人の理解や支えは必要不可欠。従業員には、周りの人を大切にするように伝えられています。その一環として、お子さんの学校行事に積極的に参加できるように配慮し、家族の誕生日を祝える日を作る休暇も取得できるようにしています。今後も時代やライフスタイルの変化に合わせて休暇制度を構築していきます」

ESを大切にする姿勢は、仕事や会社を一番大切にするのではなく、自分の人生を一番大切にしてほしいからだ。「綺麗事は嫌いなんです、愉しく働いて、お金を稼いで、家に帰ってくださいと、ずっと言い続けています」

最近ではこんな制度も設けた。

「当日欠勤が出た場合に、アルバイトの全員に出勤できるかどうかを募り、その募集に応じて出勤した場合は給与以外に報酬が得られる制度もあります。言葉だけでなく金銭的なメリットも提供したいという思いからはじめた制度です」

キャリアプランと年収を公開

人材採用にあたっては、採用ページにキャリアプランと年収も公開している。それだけの待遇を用意しているからできることだろう。その結果、採用難と言われている中でも人材不足には陥っていない。

「多くの会社では、休みを取れたら取りましようなんです。でも当社は年間スケジュールでこの日は休みと決める。その日は、その人はいないものと考えて対応する。その結果、人手不足にはならないのです」

現在、アルバイトを含めた従業員数はグループ全体で230人。離職率が低い理由は、金子社長自らがスタッフと向き合っているからだろう。

「すごく過酷な環境なのに売上を求める会社がありますが、それってフェアじゃないと思うんです」働く環境をきちんと整えて、結果を求める。

「月に1回、店長、副店長にアルバイトも含めた社員の意見を吸い上げて報告してもらっています。これは自分が入社した時からの伝統になっています」

例えば、アルバイトの時間給ベースアップや手打ち作業が必要だったデザート入力の自動化への投資。女性スタッフからのスカートではなくパンツで働きたい、髪の毛の色やネイルの色を自由にしてほしいという声にもすぐに応えた。

「それはいまの時代に合っていない。確かにそうかもしれないなど。良いと思う提案があれば大きいことから小さいことまですぐに変えますよ(笑)」

チャンスとの出会いを

星和では現在、パチンコ業以外にホールに隣接して運営する飲食店「麺MANIA」もグループ企業で経営している。

「さまざまな麺が食べられるお店で、結構評判もいんです。麺を選んだのは将来的に海外進出も視野に入れているからです」

業界規模が縮小していくなかで、もちろん新規出店も視野に入れている。「出店の計画もありますのでポジションは沢山あります。最近では賃上げがクロージアアップされていますが、当社では職位を上げていくことで必然的

に報酬も上がっていくので、パチンコ業界で頑張りたいと考えている人がいれば、ぜひ当社でチャンスを掴んでくれればと思います。従業員には常々、自信があれば私のところに来て『やらせてください』と進言するように言っています。そうすればチャンスは与えらる。それは私自身が以前勤務していた大手ホールで実際に行つて、チャンスをものにしたことがある経験から話していることなのです」

星和イズムに込めた思い

金子社長には、パチンコ業界のイメージを変えたいという思いもある。

「株式会社星和の店長、社員、アルバイト、全ての従業員の周囲の方にも、業界で働いていることに誇りと自信を持つてもらえるような業界にしていきたいと考えています」

業界の地位だけでなく、携わる全ての人たちの地位も上げたいという。

「そのためにも『星和イズム』は大事にしています。当社の従業員には、身なりをしっかりと整え、周りから憧れられる人物になって欲しいと伝えていきます。周りから憧れられることで、誇りと自信が生まれるはずですよ。何より、人を大切にできる人物になって欲しいですね。お客様はもちろんですが、一緒に働く仲間、支えてくれる周囲の



能登半島への支援物資



能登半島地震の被災地でのボランティア活動



外部講師を招いた研修の様子

た活動も、「感謝の気持ちを持つこと」から来ているのだろう。

人の力を最大限に活かす

継続的な地域貢献はもちろんだが、金子社長は現在スタッフの「接客力向上」にも注力している。

「コロナ禍で、私自身も接客の優先順位が下がってしまいました。そこでは、某テーマパークでの勤務経験を持つ外部講師を招き、全スタッフに対して1年間を通じて接客の研修を行い、学び直しを進めています。さらに『経営戦略』や『仕事の進め方』、『読解



人を大切にして欲しい。当然弊社も従業員を大切にし、今後も時代に合わせ、働きやすい環境を構築することに注力していきます」

地域貢献とCSR活動

生まれ育った地域への感謝の気持ちはとくに強い。地域との共生を目指す同社では、端玉のお菓子をお客様から募り、玩具とともに児童養護施設に提供したり、養護施設の子どもたちと定期的にバーベキュー大会を開催したりしている。

七夕祭りなど地域の行事への協賛、災害時の避難場所としての店舗の提供などのCSR活動にも熱心だ。

中でも西尾張サッカー協会が主催する少年サッカー大会『ミカドセイワCUP』への協賛は昨年で節目の25回を数え、今年の年末で26回目を迎える。中学に進学する子供たちにとっては最後の大きな大会の位置付けになっており、毎年、多くの参加チームとその関係者の方々が熱い思いで参加するビッグタイトルにまで育っている。

今年1月に発生した能登半島地震に際しては、飲料水やトイレレットペーパー、カイロや毛布など生活必需品を社用車に詰められるだけ用意し、支援物資として地震発生の翌日には現地近くのセンターに届けた。また、MIR

力』『タイムマネジメント』など、階層別に学ぶ機会も設けています。これからも、人の力を最大限に活かしていくことを目指して取り組んでいます」

インタビューの最後に、尊敬する人はだれかを聞いてみた。返ってきた答えは、ヨーロッパのサッカー界で知ら

AIばちんこ産業連盟を通して、今回の能登半島地震だけでなく東日本大震災以降、被災地でのボランティア活動にも積極的に参加している。こうし



端玉景品を募り玩具とともに児童養護施設に提供



今年の年末で26回目を迎える「ミカドセイワCUP」への協賛

【企業情報】

株式会社星和(せいわ)

- 設立 1989年12月
- 代表者 代表取締役社長 金子博昭
- 本社所在地 〒491-0932 愛知県一宮市大和町毛受字正寺31
- 従業員数 230人(正社員70人、パート・その他160人) ※2024年10月現在



■店舗一覧

- ＜愛知県＞ミカド一宮本店(愛知県一宮市)
- ミカド千秋店(愛知県一宮市)
- ミカドワールド店(愛知県江南市)
- ミカド一宮インター店(愛知県一宮市)
- ミカド稲沢店(愛知県稲沢市)
- ミカドキング&スター店(愛知県清須市)
- 麺MANIA江南店
- 麺MANIA千秋店
- ＜東京都＞ミカド田無店393(東京都田無市)
- ミカド五反野店(東京都足立区)



ない人はいない名将、ジョゼ・モウリーニョだった。

「選手としては大成しなかったのですが、通訳から監督になり、率いたクラブで必ずタイトルを獲得した監督です。自分もそんな結果を出し続ける人になりたいと思っています」

AI